

7月22日にふみ切り事故がありました。
 この事故で足の不自由な方がふみ切りを渡り切れずに、
 はねられて亡くなりました。現場はしゃ断機と警報機のある
 ふみ切り。運転士さんがつえをついて歩いているのを見つけて
 急ブレーキをかけたが間に合わなかったとのことでした。
 このニュースを見て、このようなふみ切り事故を防ぐために
 どのような取り組みがされているか調べてみました。



名張市平尾



名張市くら持町茅出



名張市くら持町原出



名張市新田

ぼくの町のふみ切り

ぼくが住んでいる名張市にはふみ切りが何個あるのかお父さんと一緒に探しました！探した結果、市内に第1種のふみ切りが12個あることが分かりました。ちゃんと、しゃ断機も警報機もついていたので良かったです。

ふみ切りの種類

- 第1種 → しゃ断機がある。 • 第2種 → 係の方がいる。(現在はなし)
- 第3種 → 警報機だけがある。 • 第4種 → しゃ断機も警報機もなし。

ふみ切り
 カンカン
 新聞

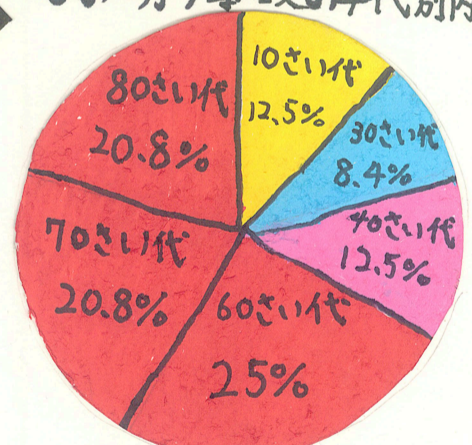
発刊日
 2016年7月30日
 発刊責任者
 名張市立
 桔梗が丘南小
 5年 山本 快

ふみ切り事故減少へ

ふみ切り事故の発生は毎年少しずつ減少しています。
 しかし、60歳以上の高齢者の事故が多くなってきています。
 ふみ切り事故の原因の約75%は無理な横断によるものです。
 ふみ切り事故が発生すると電車が運休したり、
 時間がおくれたりして、電車を利用するたくさんの方の
 迷惑になります。



平成26年度
 ふみ切り事故の年代別内訳



JR西日本インターネットサイトより引用



- ふみ切り事故はルールを守れば防ぐことができます。ちゃんとルールを守りましょう。
- 警報機が鳴り始めたら渡らない。
 - ちゃんと交通ルールを守る。
 - きげんを感じたら迷わず非常ボタンをおす。

発刊者カバン

なにげなく通っているふみ切りにもちゃんとルールがあります。このルールを1人1人が守れば事故は減ると思います。今回新聞をつくってルールを守ろうと思うきっかけになったので良かったです。

カン
 完